

調査団体名	壱町田湿地を守る会	団体代表者名	原穰
活動地域	武豊町 壱町田湿地	団体URL	なし。「壱町田湿地」検索
<活動内容>			
武豊町壱町田地内に自生する湿地植物群落の保護育成を図るとともに、環境調査及び保存増殖の研究を実施し、文化財の保護、活用に寄与することを目的とする。			
1)湿地植物群落内の植生調査・研究・観察 2)水源の確保及び渇水対策 3)害草及び害虫の除去 4)湿地植物群落の案内・説明 5)湿地植物群落に関する指導・助言 6)その他本会の目的達成に必要な事業 4月)シロバナナガバノイシモチソウなど各種植物の発芽時期を迎える立ち入りを極力避ける。湿地の乾燥化を防ぐ(通年) 5月)水量調査、植物の生育分布調査と記録、マダラトリバガ発生監視と速やかな駆除(5~9月) 6月)カキラン、ササユリ、食虫植物、ヒメタイコウチなど、分布・生態調査 7月)各種分布・消滅・新種調査、一般公開(7~9月)、雑草除去(7~9月)、小枝切 8~9月)シロバナナガバノイシモチソウ種子採取 10月)ウメバチソウ、ホソバリンドウ等各種調査、松枯れ(ザイセンチュウ)監視(10~11月) 11月)シラタマホシクサ種子採取 11~3月)落ち葉かき、草取り、間伐等			
<連携している団体・専門家・自治体など>			
○武豊町歴史民俗資料館…壱町田湿地に関する連絡窓口、設備管理 ○武豊町企画課…壱町田湿地に関する公開ホームページ管理 ○壱町田湿地を守る小中学生ボランティア体験学習…理科の先生有志による指導のもと、小中学生が壱町田湿地保全において、お手伝いを通じ体験学習するグループ			
<今までに行った調査・研究>			
○水質水量調査 ○植生推移調査 ○水源の確保及び手段の研究 ○保全技術の研究 ○環境変化に伴う植生調整の研究や消滅への回避対策研究			
<現在直面している課題>			
○湿地の西側が大規模な農地に開拓され、湧水の水質ならびに水量が悪化し、水のポンプアップなど手を加えなければ保全できなくなっている。特に水質の悪化には悩まされている。 ○かつては、地域住民の生活の糧として落ち葉かきや間伐がなされていたが、保護の立場よりむやみな実施が制限され、保全管理者への負担となっている。 ○以上の問題は、富栄養化が促進されていることでもあり、湿地においては強い植物がはびこる要因となり、保全管理者への負担の増大と貴重動植物消滅の恐れが増大している。			
<今後どんな情報が必要か>			
○各貴重動植物の保全技術に関する情報 ○植生環境を維持するための水の流し方に関する情報 ○植生推移のあり方に関する情報 ○近親交配による絶滅回避に関する技術の情報 ○目的ごとの保全管理のあり方に関する情報 ○3年前より生息が確認されていないハッチョウトンボの再生技術に関する情報			

壹町田湿地 公開時の様子

